

フォトロゲイニング監修者試験 要綱

(一社)日本フォトロゲイニング協会

2023年7月31日 作成

2025年2月20日 更新

出題内容

試験の区分	出題形式	出題科目	出題数	試験期間
1.知識を問う試験	選択式(オンライン)	1.「フォトロゲイニング運営の手引き」より 2.地図の基礎知識 3.利用規約	20問	1日 (受験者希望日)
2.競技ツールの試験	あらかじめ公表する課題についての競技ツールの作成(電子ファイルでの提出)	地図、チェックポイント一覧	1式	1ヶ月

1. 知識を問う試験

インターネットを使ったオンライン試験です。受験者が所有するパソコンやスマートフォンなどの端末を使い受験します。URLは申し込み後にお知らせし、受験者の希望日(1日)のみ公開します。公開期間内に解答を送信してください。

許可事項

知識を問う試験では「フォトロゲイニング運営の手引き」やウェブサイトを参照しても構いません。

2. 競技ツールの試験 の課題

任意のエリアで、競技ツール(地図、チェックポイント一覧)を作成して提出してください。

作成に当たっての課題

- 用紙サイズは A4 とする。
- 地図の縮尺は 1:25000 または 1:10000 とする。
- チェックポイント数は 5 力所 とする。
- スタート・フィニッシュ場所はチェックポイント以外の 1 力所 とする。
- 特別ルールは行わない。

注意事項

「大会前チェックリスト(地図・CP一覧)」の少なくとも以下の項目を満たすこと。

【大会前チェックリスト】 <https://photorogaining.com/images/about/download/JPRAMapCheckList.pdf>

B) 地図(基本) 3.4.5.6.7.8.10.11.12.13.

C) 地図(詳細) 1.2.3.4.5. **※3.のフォトロゲの記号凡例は地図に載せること。地図記号は別紙でも可。**

D) チェックポイント一覧 1.2.3.

F) 現地の確認 1.2.4.

G) 印刷物 2.3.4.

提出物

1. 地図 1 枚
2. チェックポイント一覧 1 枚
3. 監修者自身が写っている調査中の写真(1~3 枚)

禁止事項

他者が作成した資料を、許可なく複製・転載することを禁じます。

地図の凡例は、国土地理院が公開している資料をご使用ください。

例)

地図記号一覧 | 国土地理院

<https://www.gsi.go.jp/kohokocho/map-sign-tizukigou-2022-itiran.html>

電子地形図25000 | 国土地理院

<https://www.gsi.go.jp/kibanjoho/kibanjoho40030.html>

| 表示基準・サンプルデータ等

提供ファイル仕様・表示基準・凡例

電子地形図25000提供ファイル仕様 [PDF形式: 230KB] (令和7年5月31日以降)

電子地形図25000凡例 [PNG形式: 338KB] (令和元年9月2日以降)

電子地形図25000式 (表示基準) [PDF形式: 1.5MB] (令和6年5月16日以降)

位置情報ファイル仕様 [PDF形式: 206KB]



注意事項

調査及び競技ツールの作成は監修者自身が行う。同行者がいても構わない。

提出は電子ファイルとする。(形式: PDF、JPG、PNG など)

印刷は電子ファイルを「拡大／縮小」せずに「実際のサイズ」で行うものとする。

提出内容により、当協会は受験者に再提出や詳しい説明を求める場合がある。

許可事項

提出物 3.は自撮りで構いません。チェックポイントにいる様子が分かるよう撮影してください。